



民警特秘收第八九四六號ノ二

(實機第二九九號康徳元、一〇、一一)

康徳元年十月九日

民政部警務司長

總務廳長
 國務顧問長
 外交部政務司長 殿
 實業部農林司長
 關東軍參謀長

國境アバガイドニ於ケル水晶石(螢石)ノ採
 掘ニ關スル件

蘇聯邦經營ニ係ハル滿蘇國境アバガイドニ於テ採掘中ノ礦石ハ毒瓦斯
 原礦ノ如ク傳ヘラシタルモ該礦石ハ毒瓦斯原料ニアラサルコト専門家
 ノ言ニ依リ判明左記情報アリタルニ付
 御參考迄

左記

滿蘇國境札來諾爾北方約十七キロアバガイドニ於テ目下蘇聯邦經營ノ
 下ニ採掘中ノ礦石ハ兵器製造用硬鋼鐵及アルミニウムノ鑄解ニ必要
 缺クヘカラサル水晶石(螢石)ニシテ右礦石ハグリーンランド唯一ケ
 所産出シ居タルニ最近蘇聯邦カ本礦發見昨年優秀品質ノ礦石五萬五千
 噸ヲ採掘シ將來鑄解原料世界隨一ノ輸出國タルハ勿論現價七億五千萬
 圓ノ價値アル趣ナリシカ本礦石採掘地ハ舊滿蘇國境々界線ニ當リ千九
 百十一年十二月七日露國陸軍少將ウキロフト黒龍江省陣撫及舟樹茂等
 ノ間ニ取極メラレタル所謂齊々哈爾協約ノ結果蘇聯邦領域ニ編入セラ
 レタルモノナリ

由來齊々哈爾協約ナルモノハ當時國境線ノ設定ニ當リ國家カ正式ニ任
 命セシ權限アル代表ノ取極メタル條約ニアラサルモノノ如ク果シテ然
 リトセハ國際法上ヨリ見タル國境ハ今尙地圖ノ通舊滿蘇國境ヲ指スモ
 ノト思惟ス隨而早晚實施ノ氣運ニアル日滿蘇二國共同國境査定委員會

設立ノ曉ニ假令極部のニセヨ本礦ノ地域ヲ滿洲國領土ナル旨頑強ニ主張シ舊國境線ヲ境界トスルニ於テハ礦脈ハ滿洲國內ニアルコト明瞭ナルヲ以テ相當考慮相煩度シ

A-10